

法人（事業所）理念		「よりよく生きる」を基に生命の保障と生活の質の向上を念頭におき、充実した福祉や療育の提供に努めています。 （・一人ひとりの意思を尊重し、その自己実現をサポートする環境を作りあげること。 ・一人ひとりの命の輝きを大切に地域で暮らせるサポートシステムを築きあげること。）					
支援方針		・仲間と共に安全に楽しく充実した放課後や長期休みを過ごし、たくさんの人と出会い・体験を通じて選択する力や生きる力を育くみます。 ・様々な活動を経験しながら心身の成長を期し互いに喜び合える環境づくりに努め、安心して過ごせる関係を構築していきます。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・個々の障害特性などに配慮しながら心身の状態を観察し、小さな異変に気が付けるよう支援します。 健康観察を行い、必要な休息・食事・排泄などの生活リズムが保てるよう支援します。 ・食事の形態・口腔ケア、姿勢などに配慮し安心して楽しく食事ができるよう支援します。 ・必要に応じた医療的ケアの実施や環境整備を行います。					
	運動・感覚	・感覚特性を踏まえ、視覚・聴覚・嗅覚・触覚の感覚を活用した活動を実施していきます。 ・基本となる姿勢保持や運動・スパイダーの活用・動作の習得・関節の拘縮変形の予防に留意し支援を実施していきます。 ・ご自身の移動能力の維持向上に向けた支援を実施していきます。					
	認知・行動	・視覚、聴覚、触覚などの感覚を活用した活動や経験から、自己選択・意思決定ができるように支援します。 活動を通じて、時間や、物や数・色の違い音の変化などを認知し概念と行動がつながるように支援します。					
	言語 コミュニケーション	・自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを理解したりなど言葉を受容し表出することができるように支援します。 ・表情や身振り、様々な機器を使用し、いろいろな方法でコミュニケーションを図り能力が獲得できるように支援します。 ・たくさんの経験を通じて自発的な意志の表出を促進します。					
	人間関係 社会性	・活動を通じてお友達や職員との関係を築き、安心感と安定した関係を形成できるための支援をします。 ・一人遊びから職員が関わって複合的な遊びや、集団遊びの中でルールを学び守って遊ぶなど遊びの中からの育ちを促し社会性の発達を支援します。					
家族支援		・児童、生徒に関する情報の提供 ・相談支援専門員との定期的な支援会議や支援計画の調整 ・児童、生徒の発達上の課題や相談等について気づきの促しとその後の支援			移行支援	・移行先との連携（支援内容等の共有や支援方法の伝達） ・移行先への支援と支援体制の構築	
地域支援・地域連携		・教育関係機関との連携 ・その他各支援機関との連携			職員の質の向上	法人研修計画に基づき研修及び事業所内での研修を実施。 （全体研修・防災・防犯・BCP・感染症対策・虐待防止・医療関連等）	
主な行事等		・お花見、野菜などの苗植え、プール遊び、お買い物体験、夏祭り、七夕、ハロウィン、運動会、クリスマス会、餅つき、書初め、バレンタイン、節分、ひなまつり など					